

施策評価シート

施策等名称	生涯にわたって健やかに、安心して暮らせるまち	体系番号	0101010102
		主管課	地域福祉課

1 施策基本情報

現状と課題	<p>身近な総合相談窓口である保健福祉サービスセンターを中心に、多職種が連携し、ニーズに即した適切なケアマネジメントの実践に努めてきました。複雑化・多様化する個々のニーズや地域課題に対応するためには、他機関等を含む多職種チームによる総合的な相談支援体制の確立が求められています。</p> <p>その中心的な役割を担う保健福祉サービスセンターについて、改めてそのあり方や機能等の評価や整理を行うとともに、地域の皆さんによる支え合い、地域のやる気、地域福祉を推進する市民力・地域力を高め、「日常生活支援ができる支え合いのコミュニティづくり」への取組が重要です。</p>
めざす将来像 (あるべき姿、基本的な考え方)	<p>一人ひとりが、生涯にわたって安心して暮らせるよう、地域の中で精神的にも社会的にも自立し、その人らしく暮らせるように、個人の生活を総合的にとらえ、保健・医療・福祉の専門職員を始め、市民全員と社会資源とが一体となって支えあうネットワークを構築するためのシステムを確立します。</p> <p>※主要事務事業の(★)は、地域福祉計画の「具体的な施策の展開」(第Ⅲ編)における「課題に向けた施策」に掲げられた項目であることを示す。</p>

施策指標	指標名称	指標の説明(単位)	計画策定時	2023年度目標値	
				2027年度目標値	
①	区・自治会での支え合いによる活動(施策共通指標)	区・自治会における支え合いの活動数(件)	6	30.00	50
				50.00	100
				1.00	1
②	課題に向けた施策の実施状況(施策共通指標)	具体的な施策の展開(第Ⅲ編)における施策の実施率(%)	0	50.00	100
				1.00	1
③	地域福祉の推進へのアンケート調査実施(施策共通指標)	計画改定にあたって、住民満足度を把握するためのアンケート調査の実施(回)	0	1.00	1
				1.00	1

施策の柱 1	名称	地域の支えあい(具体的な取組)	主管課	地域福祉課		
	詳細	お互いが支え合いながら、住み慣れた地域で生活を送るためには、地域の課題の収集と課題への対応を話し合うとともに認知症などの理解や早期発見、困りごとの相談先などの情報を記載した便利帳の作成等地域の実情に合わせた取組とその活用を図ります。				
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業 区分	
	1	※各事業の検討状況を踏まえて指標を設定する			1 地域での見守り活動の推進(★) 2 生活便利帳の普及、更新(★) 3 地域福祉推進事業(負担金)	検討中 検討中 実施
	2				4	
	3				5 6	
	基本政策間連携					

施策の体系	名称	日常生活支援(地域福祉課題への対応)	主管課	地域福祉課		
	詳細	その人らしい生活を支えていくためには、買い物や通院などにおける交通・移動の問題や自動車運転免許証の返納に係る課題など福祉の範囲だけでは解決できないことも多いため、関係者が一緒になってそれぞれの課題について考える場をつくり、市や市社協、事業者など公的なサービス(フォーマル)と住民による自発的な活動(インフォーマル)が協働して、個人や家族を支えるネットワークづくりが必要です。				
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業 区分	
	1	※各事業の検討状況を踏まえて指標を設定する			1 地域での買い物に対する支援(★) 2 自動車運転免許返納者への支援(★) 3 個別ニーズに合わせた情報の発信(★) 4 公共交通(路線バス)利用者証交付事業	検討中 検討中 検討中 実施
	2				5	
	3				6	
	基本政策間連携					

施策の柱 3	名称	日常生活支援(総合的支援体制)	主管課	保健福祉サービスセンター			
	詳細	保健福祉サービスセンターは、住民からの保健・医療・福祉サービスのニーズに的確にお応えし、地域の中で誰もがその人らしく暮らせるよう、市、市社協、サービス提供事業者それぞれの専門性を、個別的または一体的に提供しながら支援します。そして地域共生社会が実現できるよう機能する市の核となるネットワークの中心として、また茅野市地域包括支援体制(茅野よいてこしょネット)を充実・発展させる機能を有します。					
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業 区分		
	1	サービスや方針が決定された件数	方針決定数÷相談・訪問件数×100(%)	100.00	100.00 100.00	1 保健福祉サービスセンターの充実(保健福祉SC事業)	実施
	2				2		
	3				3 4 5 6		
	基本政策間連携   こども家庭応援計画						

施策評価シート

施策等名称	生涯にわたって健やかに、安心して暮らせるまち	体系番号	0101010102
		主管課	地域福祉課

※施策の柱が4つ以上ある場合は下記へ記載

施策の柱 4	名称	日常生活支援(地域医療の充実)			主管課	高齢者・保険課		
	詳細	各医療機関の機能分担による医療連携(病診連携・診診連携)システムの構築をめざすとともに、諏訪中央病院の特色をさらに伸ばし、機能強化を図るための取り組みを進めます。また、医療に関する様々な情報を市民に分かりやすく提供し、地域における健康・医療に関する相談機能の整備・充実に努めます。						
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分		
	1	諏訪中央病院の安定経営 (総費用/総収益) × 100			1 諏訪中央病院組合負担金事業 2 国保診療所特別会計操出金事業	実施 実施		
	2	国保診療所の安定経営 (総費用/総収益) × 100			3 休日・夜間診療体制事業	実施		
	3				4 5 6			
	基本政策間連携							
	施策の柱 5	名称	災害時の対応			主管課	地域福祉課	
		詳細	防災活動の必要性について市から周知するとともに、地区(4層)、区・自治会(5層)を中心に災害時要援護者支え合いマップ(助け合いおたがいさまっぶ)の作成や避難訓練を通じて、実際に災害が起きた場合に何が出来るかを話し合い、地域の状況の把握・共有につなげます。また、災害時の本人情報の確認等に利用できるよう茅野市安心カードの活用と周知を図るとともに、要援護者の1次避難所での対応や備品等について検討を進めます。					
		まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
1		※各事業の検討状況を踏まえて指標を設定する			1 支え合いや防災の必要性を周知(★) 2 茅野市安心カードの活用と周知(★)	検討中 検討中		
2					3 4			
3					5 6			
基本政策間連携 茅野市地域防災計画								
施策の柱 6		名称				主管課		
		詳細						
		まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
	1				1 2			
	2				3 4			
	3				5 6			
	基本政策間連携							
	施策の柱 7	名称				主管課		
		詳細						
		まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
1					1 2			
2					3 4			
3					5 6			
基本政策間連携								

施策等名称	生涯にわたって健やかに、安心して暮らせるまち	体系番号	0101010102
		主管課	地域福祉課

## 2 指標等の推移と変動要因

体系区分	成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
指標No.		中間目標値	実績値 / 達成率(実績値÷目標値)				
<b>施策</b>	区・自治会での支え合いによる活動(施策共通指標)	6.00	6.00	5.00	5.00	5.00	
1		30.00	20.00	16.67	16.67	16.67	0.00
変動要因等	2018年度	地域での支え合いを進めるため、発達障害等の研修やほろ酔い座談会を開催しながら地域での活動を支援している。					
	2019年度	地域での支え合いを進めるため、発達障害等の研修やほろ酔い座談会を開催しながら地域での活動を支援している。					
	2020年度	地域での支え合いを進めるため、地域福祉に関わる研修会を各地区で開催し地域での活動を支援している。					
	2021年度	地域での支え合いを進めるため、地域福祉に関わる研修会を各地区で開催し地域での活動を支援している。					
	2022年度						
<b>施策</b>	課題に向けた施策の実施状況(施策共通指標)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
2		50.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	2017年度に策定後、課題解決のための協議等を行いながら取組を行っているが、まだ施策の実施にまでは至っていない。					
	2019年度	課題解決のための協議を福祉21茅野のワーキンググループなどで行っているが、施策の実施にまでは至っていない。					
	2020年度	課題解決のための協議を福祉21茅野のワーキンググループなどで行っているが、施策の実施にまでは至っていない。					
	2021年度	課題解決のための協議を福祉21茅野のワーキンググループなどで行い、市の新しい施策等への意見を行っている。					
	2022年度						
<b>施策</b>	地域福祉の推進へのアンケート調査実施(施策共通指標)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
3		1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	計画の期間を、3、3、4で区切り、見直しを行うときにアンケート調査を行うため、今年度は実施していない。					
	2019年度	計画の期間を、3、3、4で区切り、見直しを行うときにアンケート調査を行うため、今年度は実施していない。					
	2020年度	計画の期間を、3、3、4で区切り、見直しを行うときにアンケート調査を行うため、今年度は実施していない。					
	2021年度	計画の期間を、3、3、4で区切り、見直しを行うときにアンケート調査を行うため、今年度は実施していない。					
	2022年度						
<b>柱1</b>	※各事業の検討状況を踏まえて指標を設定する	0.00	-				
1		0.00	#VALUE!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度	ビーンズプランに掲げる検討課題の方向付けができたところで、その内容を踏まえて指標を設定する。					
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
<b>柱2</b>	※各事業の検討状況を踏まえて指標を設定する	0.00	-				
1		0.00	#VALUE!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度	ビーンズプランに掲げる検討課題の方向付けができたところで、その内容を踏まえて指標を設定する。					
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
<b>柱3</b>	サービスや方針が決定された件数	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	
1		100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	0.00
変動要因等	2018年度	各種制度の適応や、各事業者・支援者との連携等によって、全ての相談者への対応方針を決定できた。					
	2019年度	相談体制の変更に伴い介護保険に関する相談件数が減少したが、全ての相談者への対応方針を決定できた。					
	2020年度	保健福祉サービスセンターからの令和2年度相談件数確定後記入する。					
	2021年度	保健福祉サービスセンターからの令和2年度相談件数確定後記入する。					
	2022年度						

施策等名称	生涯にわたって健やかに、安心して暮らせるまち	体系番号	0101010102
		所管課	地域福祉課

No.	成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		中間目標値	実績値 / 達成率(実績値÷目標値)				
柱4 1	諏訪中央病院の安定経営	0.00	97.40	101.00			
		0.00	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度	決算確定後に記入する。					
	2021年度						
	2022年度						
柱4 2	国保診療所の安定経営	0.00	103.00	96.20			
		0.00	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度	決算確定後に記入する。					
	2021年度						
	2022年度						
柱5 1	※各事業の検討状況を踏まえて指標を設定する	0.00					
		0.00	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						

施策等名称	生涯にわたって健やかに、安心して暮らせるまち	体系番号	0101010102
		主管課	地域福祉課

3 評価・改革改善

(単位:円)

項目		2018年 (前年度比)	2019年 (前年度比)	2020年 (前年度比)	2021年 (前年度比)	2022年 (前年度比)
投資額	事業費(円)	585,128,170	707,372,449 1.21	652,528,369 0.92	674,473,000 1.03	
	うち一財(円)	535,318,360	691,205,084 1.29	639,078,352 0.92	660,712,000 1.03	
	増減理由 (一般財源 前年度比 ±10%以上 の場合に 記載)		諏訪中央病院組合への負担金が増となったため。			
進捗評価		おおむね順調	おおむね順調	おおむね順調	おおむね順調	
総合評価	主な取組内容や成果	・総合的な相談対応について、SCを中心にチームアプローチの手法を用い、相談者の主訴だけでなく、潜在的なニーズも含めた様々な課題に対応することができた。	・保健福祉サービスセンター行政機能評価作業チームによる今後の茅野市の保健福祉施策体制のあり方について提案をまとめることができた。	事例等を通じたアセスメントの研修を実施し、相談対応のスキルアップにつなげることができた。	4つの保健福祉SCの事例を用いて、個別の事例検討を実施し、多職種の連携の大切さと保健福祉SCの機能について再確認できた。	
	課題	・地域での見守り活動の推進など具体的な課題については、福祉21茅野の部会再編等を踏まえて、検討を進めていく。	・地域共生社会の実現に向けた具体的な取り組みについて、福祉21茅野の専門部会並びにワーキンググループにて検討を進めていく。	・地域共生社会の実現に向けた具体的な取り組みについて、福祉21茅野の各ワーキンググループにて検討を進めていく。	・地域共生社会の実現に向けて、具体的かつ横断的な課題について、福祉21茅野のワーキンググループで取り上げて検討していく	
改革・改善	改革・改善内容	・第3次福祉21ピーナプランに記載のとおり、保健福祉サービスセンターの充実に向け、業務分析や機能評価を行っていく。	保健福祉サービスセンターの業務分析や機能評価に基づき、サービスセンター機能の再確認(本来業務の明確化)を行っていく。	保健福祉サービスセンターの業務分析や機能評価に基づき、サービスセンター機能の再確認(本来業務の明確化)を行っていく。	保健福祉サービスセンターの業務分析や機能評価に基づき、サービスセンター機能の再確認(本来業務の明確化)を行っていく。	
	施策の柱等の重点化	重点化する施策の柱	3	3	3	3
		重点事務事業	1	1	1	1
	理由	・保健福祉サービスセンター事業を進めながら、分析や課題の整理を行っていく。	茅野市地域包括支援体制(茅野よいてこしょネット)を充実・発展させるための課題の整理を行っていく。	茅野市地域包括支援体制(茅野よいてこしょネット)を充実・発展させるための課題の整理を行っていく。	茅野市地域包括支援体制(茅野よいてこしょネット)を充実・発展させるための課題の整理を行っていく。	

作成担当者	竹村 紀彦	守屋 正弘	守屋 正弘	丸茂 優子	
最終評価責任者	両角 直樹	両角 直樹	依田 利文	依田 利文	
最終評価年月日	2019年5月31日	2020年7月10日	2021年5月28日	2022年5月27日	